



KYUSHU UNIVERSITY INSTITUTE
for ASIAN and OCEANIAN STUDIES
九州大学 アジア・オセアニア研究教育機構

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構「Kyushu University Asia Week 2022」
アジア・オセアニア賞発表ポスター募集要領

2022年6月

1. 目的

九州大学アジア・オセアニア研究教育機構は、アジア・オセアニア地域で今日生じている社会的課題の解決、さらには将来生起することが予想される社会問題の発生抑制に貢献することを通じて、未来を拓く新たな学問領域の構築を目指し様々な活動を行っております。

この度、2022年11月4日（金）から11月12日（土）の間、「Kyushu University Asia Week※2022」が開催され、この関連プログラムの一つとして未来のアジア・オセアニア研究を担う若手研究者、大学院生、学部生の参加によるポスター発表会を行うこととしております。ポスター発表会では、革新的な研究の発掘、奨励を目的とし、また、活発な議論の場となることを期待しております。皆様のご応募を心よりお待ちしております。

※Kyushu University Asia Week

九州大学において、アジアに関する膨大な研究教育の蓄積・実績および新たな展開の可能性を国内外へアピールすることにより、本学のプレゼンスの向上及び海外大学等との連携強化、さらには新型コロナウイルス感染症収束後を見据えた新たな国際交流・国際連携体制の構築促進を図ることを目的とし、2020年から開催。

2. 募集の内容

アジア・オセアニアに関係するすべての研究分野を募集します。アジア・オセアニアに関係する研究であれば、専門分野、手法、ターゲットとなる国を問いませんが、SDGs（国連持続可能な開発目標）の実現に資する研究を強く推奨しています。

【応募資格】

- (1) 若手研究者部門
2022年4月1日現在で博士号取得後8年未満の本学に在籍する若手研究者*（教員及び学術研究員）
- (2) 大学院生・学生部門
2022年度に本学の大学院及び学部在学する者（年齢不問）
*博士課程単位取得退学後及び博士の学位を取得後に取得した産前・産後の休暇、育児休業の期間を除くと、博士の学位取得後もしくは単位取得退学後8年未満となる者を含む。

【授賞件数】

- (1) 最優秀賞：1件
- (2) 優秀賞：2件（若手研究者部門と大学院生・学部生部門のそれぞれから1件授賞します。）
- (3) 特別賞：2件（若手研究者部門と大学院生・学部生部門のそれぞれから1件授賞します。）

【研究教育奨励経費】

授賞ランク（最優秀賞：10万円、優秀賞：5万円、特別賞：3万円）に応じて研究教育奨励経費を支援します。研究教育奨励経費は繰越ができません。

若手研究者部門は本人に、大学院・学生部門は授賞者の所属研究室へ研究教育奨励経費を2022年4月1日付けで配分します。

なお、研究教育奨励経費の用途の制限は設けませんが、本学の諸規定等を遵守して適切な執行管理（大学院・学生部門は、所属研究室の管理・監督の下）に努めてください。また、大学院・学生部門の受賞者のうち研究室に所属していない場合は、I²CNER・Q-PIT 共通事務支援室で管理します。

3. 応募手続

応募期限：2022年9月30日（金）17：00（電子データ必着）

提出方法：所属部局事務部を通じて応募様式（様式1）を提出してください。

提出の際は、ファイル名を「所属_職名_氏名」もしくは、「所属学府/学部_氏名」としてください。

応募書類は<https://asiaweek.kyushu-u.ac.jp/ja/boshu/>（7月上旬頃公開）にて掲載致します。

問い合わせ先：

I²CNER・Q-PIT 共通事務支援室

担当：中山

E-Mail：iq-kenkyu@jimu.kyushu-u.ac.jp

TEL：092-802-2603（内線2603）

4. 選考方法について

選考は、二段階審査とします。第一次審査は、アジア・オセアニア賞選考委員会による書類審査を実施し、最終候補者10～20名程度を選抜します。

第二次審査では、Asia Week2022 期間中にポスター発表を行い、Asia Week2022 後半に授賞式を執り行います。

なお、ポスター発表の方法等については、第一次選考結果を通知する際にお知らせします。

<スケジュール>

第一次選考結果発表日：10月14日（金）

ポスターデータ提出期限：11月1日（火）

ポスター発表：11月7日（月）

授賞式：11月11日（金）

注 上記スケジュールは都合により変更が生じる場合があります。

5. 実績報告書について

受賞者は、年度終了時に研究教育奨励経費の経費執行に係る実績報告書を別途連絡する期日までに提出してください。なお、大学院・学生部門の実績報告書については部局事務部担当が作成し提出してください。

6. その他

(1) ポスター、発表動画等（第二次審査の対象者のみ）は、アジア・オセアニア研究教育機構ウェブサイトに掲載する予定です。

(2) 受賞者は、アジア・オセアニア研究教育機構で開催するセミナー・シンポジウム等において、研究成果公開の取組（口頭発表、ポスター発表など）に参加してください。